

# 膠原病科外来



が始まりました！

## 膠原病ってどんな病気？

膠原病こうげんびょうとは、皮膚、骨、血管、内臓などを形成するタンパク質の一種である"コラーゲン"に炎症や変化が生じることによって全身のさまざまな臓器に病変を引き起こす病気の総称です。

現在、30以上の病気が膠原病に含まれていますが、もっとも患者数が多いのは **関節リウマチ** です。

これらの膠原病は病気の種類によって皮膚、筋肉、各臓器などに特徴的な症状が現れるだけでなく、共通して痛みやこわばり、発熱、倦怠感などの全身症状が現れます。

膠原病は、本来は微生物など非自己に対して作動する免疫システムが自分の組織を攻撃してしまう"自己免疫"によって引き起こされることが分かっています。

治療の進歩により多くの患者さんが通常と同じ日常生活が送れるようになっていますが、治療効果が十分に得られない難治性病態も残されています。

毎週**水曜日午後** 都立大塚病院より

たていし

むつと

立石

睦人先生

にお越し頂いております

### 専門分野

リウマチ膠原病

### 資格

- 日本内科学会認定内科医・指導医
- 日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医・評議員
- 日本リウマチ財団リウマチ登録医
- 慶應義塾大学非常勤講師
- 東京女子医大膠原病リウマチ痛風センター講師

毎週水曜日

午後13:00

～17:00



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス記念病院